

討論

...なので賛成します！
...なので反対します！



反対

賛成

黒田原駅前多目的施設の設置及び管理に関する条例の制定

小野曜子 議員

町民への福祉の向上、町活性化の目的であるならば、無料で提供されるべき。受益者負担の原則という理由で課せられることに反対する。

高久一伸 議員

利用料を徴収することにより、使用者の受益と負担の公平性を確保することは、きわめて当然のことであると考える。

第7次那須町振興計画後期基本計画

竹原亜生 議員

ポストコロナに向けた基本構想・総合計画が求められているが、この計画にはそれが示されていない。

高橋 輝 議員

公共交通のバリアフリー化、観光面のユニバーサルツーリズム等重要事項記載がない。町の最上位計画だが、実行性に疑問を持たざるを得ない。

小野曜子 議員

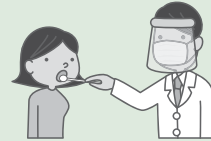
新型コロナウイルス感染拡大防止や生活支援の計画がもっと詳しく重層的に盛り込まれる必要がある。

井上 豊 議員

町の最上位計画であり、町の将来像の実現のための指針となるもの。軽々に変更し遅延すべきでない。

齋藤則人 議員

今後一切の修正が出来ないことはない。新型コロナウイルス感染症の状況や災害、国の方針変更などがあつた場合、その時その状況に伴つた修正も出来る。



第2次那須町環境基本計画

高橋 輝 議員

町はゼロカーボンシティ宣言をしたが、原案では具体的施策に乏しく、数値目標の記載もなく不十分。

竹原亜生 議員

ゼロカーボンシティへの目標や施策が示されていない。また、放射能廃棄物等の集約についての実施時期も示されていない。

小野曜子 議員

廃棄物、除染土は全て国と東電が責任を負うべき。気候変動対策は再生可能エネルギー活用を積極的に進めるべき。

池澤昇秋 議員

町民及び事業所のアンケートを踏まえた、本町の環境の現状と課題を把握し、将来を見据えた計画である。

田村浪行 議員

基本理念は間違っていない。今後の具体的な取り組みが大事である。



令和2年度那須町一般会計補正予算（第7号）

小野曜子 議員

住民生活課の窓口業務の民間委託が3年延長される予算である。住民の基本的な人権が守られるには専門性が必要なので、正規の町職員が安定的に担うべき仕事である。

関 幸夫 議員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したインフルエンザ予防接種事業や水道事業操出金が主であり、町民の生活を支えるために必要な補正である。